

遠賀川流域活動報告

第16回芦屋・若松海岸クリーンキャンペーン ～白い砂浜を目指して～

9月3日(日)は絶好の作業日和、柏原漁協前には遠賀川流域内外から親子連れや学生、住民団体や企業行政の方たち約500人の皆さんが集い、『第16回芦屋・若松海岸クリーンキャンペーン』(主催:NPO遠賀川流域住民の会)が開催されました。

参加者は、洞山、夏井ヶ浜、はまゆう群生地、白浜海岸、そしてなみかけ大橋の5カ所に分かれてゴミ拾いの作業を行いました。

一般ゴミに加え、なみかけ大橋付近では、流木などの自然ゴミが多くあり、今回参加された皆さんによって約3tのゴミが回収されました。



開会式



たくさんのゴミを回収しました



気持ちよい砂浜が広がりました

これから遠賀川流域で各団体による秋の清掃月間の取り組みが始まります。お近くの川で清掃活動が行われましたら、ぜひご参加ください。たくさんの人が参加することにより遠賀川の河川敷が美しく守られます。

河口堰の状況

今年は、遠賀川流域でも九州北部豪雨により添田町が甚大な被害を受け、その影響で遠賀川河口堰に流れ着くゴミの量が過去最大となりました。しかし、遠賀川河川事務所の河口堰でのごみの処理が素早く行われました。

ゴミの回収量など詳しくは8ページ目遠賀川河川事務所からのお知らせをご覧ください。



遠賀川河口堰ゲート前大量のゴミが漂着



河口堰でゴミを陸揚げ



たくさんの流木を回収

遠賀川流域だより

第56号
平成29年10月

飯塚市 カヌー駅伝大会

7月30日(日)、穂波川でカヌー駅伝大会(主催:飯塚川づくり交流会)が開催され10チームが参加しました。

競技は、一周約500mのコースを1チーム5人による駅伝方式で乗り継ぎ、タイムを競うものです。

大人も子どもも力強いパドルさばきでしたが、子ども達のチームが圧勝していました。

大会終了後、遠賀川河川事務所による環境学習も行われ、夏休みの自由研究に役立っていたようです。



カヌーによる駅伝大会



子供達の圧勝!



大会後、環境学習も行われました



嘉麻市 沢登り 子ども探検隊

8月5日(土)、遠賀川源流の沢登りに、小学生が挑戦しました。地元高校生のサポートのもと、子ども達は、体いっぱい水しぶきを浴びながら、背の高さもある岩を登るなど沢登りを楽しみました。



沢登りを満喫!



流しそうめんにも舌鼓



遠賀川河口堰見学

8月9日(水)、ひこさんがわ夢の会は、福智町の赤池中学校と方城中学校の生徒会と共に、環境学習の一環で遠賀川河口堰を訪問し、河口堰の役割や遠賀川のゴミ問題について学びました。

また、遠賀川多自然魚道で生物調査も行いました。



河口堰について学習



生物調査を実施



遠賀川自然公園「わくわくごとくリバー」清掃活動

8月20日(日)、小竹町御徳地区エコネット箇所「遠賀川自然公園わくわくごとくリバー」で小竹北小学校親子清掃において、草刈りやゴミ拾いなどの清掃活動を行いました。

御徳地区エコネットは、地域住民と一緒に整備したもので、地域の小学校の環境学習の場として活用されています。

清掃活動を通じて地域の皆さんに親しまれる河川公園となっていくことが期待されます。



笹尾川水辺の楽校で「夏休みだ!水辺で遊ぼう」

8月20日(日)、笹尾川水辺の楽校(北九州市八幡西区)で「夏休みだ!水辺で遊ぼう」(主催:笹尾川水辺の楽校運営協議会)が小学校4年生以上を対象に開催されました。

子供たちは、①カヌーに乗ってみよう!②いきものを捕まえてみよう!③川の水で実験してみよう!の3つのコースに分かれて水辺での体験を楽しんでいました。



カヌーに乗ってみよう



いきものを捕まえてみよう



川の水で実験してみよう

遠賀川流域子ども水フォーラム 直方川づくり交流会

8月25日からの3日間にかけ、遠賀川流域子ども水フォーラムが遠賀川地域防災施設「遠賀川水辺館」で開催されました。遠賀川流域の自然観察などを通して遠賀川のスペシャリスト育成を目的として、実行委員会が毎月1回開催されています。

今回は、環境教育に取り組む「サスナブル・アカデミー・ジャパン」の光橋翠共同代表(東京)を講師に迎えて開催されました。25日は「遠賀川の昔・今・未来…ヒトとエコロジーを巡る旅をテーマ」遠賀川の自然や歴史を学びました。



中間市で「メダカ教室」

8月27日(日)中間市ハピネスなかまで「メダカ教室(主催:中間はたる・メダカの会)」が開催されました。

講師は、同会の副会長を務める岸本武記氏(日本めだかトラスト協会会員)が行いました。

講義では、メダカは淡水に生息するもの、地域の遺伝子を持ったメダカが少なくなっていること、地域のメダカが生息する環境を作っていくことが大切であることが示されました。将来的には、地域のメダカが生息できるメダカ池などを作り、地域活性化につながる利用や子ども達に命の大切さを教える場を創出したいとの提案がありました。



第1回「遠賀川いかだフェスタ」

9月3日(日)、第1回「遠賀川いかだフェスタ」(主催：第1回遠賀川いかだフェスタ実行委員会)が直方市植木小学校前(犬鳴川)で開催されました。

今大会は、前年度までの「遠賀川川下り大会」を継承するもので、大会方式は短距離レースとなりましたがいかだ、ペーロン(Eボート)、ゴムボートの3部門にのべ28チーム159人が大会参加するなど盛況を博しました。参加者の中には、キャラクターに扮し来場者を楽しませていました。大会終了後は、河川敷の清掃を行いました。



宮若市大蔵東区 防災訓練

「自分たちの地域は自分たちで守る!」をスローガンに9月3日(日)に宮若市の太蔵東区で防災訓練が実施されました。地区の防災会が中心となり、宮若市協力のもと大規模水害を想定し、情報伝達・避難所までの避難訓練が行われました。訓練後は、消防、国交省遠賀川河川事務所から、過去の災害、浸水想定、防災情報の入手方法等に関する講話がありました。来場者から、昭和28年の洪水の話之急遽して頂くなど、会場全体が盛り上がり、地域の皆さんが、災害や水害などに関心があることが伺えます。自分たちの命や財産を自分たちで守る事、地域の助け合いの大切さを感じ取っていただいた学習会になったようです。



いい川・いい川づくりワークショップ in 九州

9月9、10日に「いい川・いい川づくりワークショップ in 九州」(主催：いい川・いい川づくりワークショップ実行委員会)が福岡大学で開催されました。

NPO法人直方川づくりの会より遠賀川の活動について3課題を発表し、そのうち2課題が受賞しました。



北九州市 オリオンピック

9月10日(日)、折尾堀川で、もっときれいに、もっと親しみ、もっと楽しい街に盛り上げよう、堀川を通して新たな賑わいづくりをしようと、第2回目の「オリオンピック」(主催：オリオンピック実行委員会)が開催されました。団体競技で、1チーム5人。競技は、豆運びレース、空き缶立レース、新聞投げ、石炭運びレース、堀川カヌーの5種目の得点を競い合いました。

メインイベントは、90mを完漕するカヌーレース、2艇が同時にスタートし、そのタイムを競うものです。スムーズに漕ぐ選手もいましたが、少しかーブもあり、パドルさばきが難しく転倒する選手もいて、その様子に大きな歓声があがっていました。



小竹町遠賀川河川公園でひがん花まつり

9月24日(日)、小竹町役場前の遠賀川河川公園で小竹町遠賀川クリーンキャンペーン「ひがん花まつり2017」(主催：NPO法人「小竹にすみたい」まちづくりの会)が開催され多くの人でにぎわいました。

昨年は雨で中止となりましたが、今年は、まつりに合わせたようにひがん花が見ごろを迎えて天気にも恵まれた中での開催となり、まつり関係者はほっと胸をなで下ろしていました。

遠賀川は大切な資源であり、この地域のシンボルとして、多くの人に親しみを持ってもらえるよう、2011年から「遠賀川流域花のみちプロジェクト」に参画、同会は河川敷にひがん花の球根2万3千個を植え、植栽活動を通じて遠賀川の魅力づくり行ってきました。



見事に満開となった祭り会場では、開会式の後、小竹中学校ブラスバンド部が演奏を披露、楽しい体験コーナーや大抽選会などが行われました。新しく設置されたカヌーコーナーでは真新しいカヌーで子ども達が楽しくすいすいと乗船していました。



遠賀川流域を彩る彼岸花

※ 各イベント名の前に付いている番号は、次ページの地図に表示のイベントを示しています。

遠賀川 水辺のイベント (10-11月)

事前申込が必要なイベントがあります。また、天候等により開催日が変わることがありますので、お問い合わせ先にご確認ください。

① I LOVE 遠賀川

10月8日(日)

概要: 遠賀川は、わたしたちの命の水です。美しく豊かな自然が永遠の資源であり、大切な財産です。遠賀川を愛するこの活動も、市民のみなさまのご協力で行う30回目となりました。今年もぜひ清掃活動にご参加ください。

会場: 飯塚市 あいたうん前 遠賀川河川敷

問: 飯塚市 環境整備課

tel.0948-22-5500(代表)

② 笹尾川水辺の楽校で遊ぼう

10月9日(月)

概要: 地域の皆さんが川で遊び、自然にふれあい水の大切さを学ぶ場として笹尾川水辺の楽校は整備されました。昔、川ひらたが通ったこの地でカヌーなどの水辺の遊びを楽しんでみませんか。多くのかたのご参加をお待ちしています。

会場: 北九州市八幡西区楠橋芝谷橋下(笹尾川水辺の楽校)

問: 北九州市上下水道局水質試験所

tel. 093-641-5948

(北九州市上下水道局水質試験所)

③ 大任町しじみ祭り

10月15日(日)

概要: 「花としじみの里」大任町の3大イベントの一つに数えられ、参加者全員で会場周辺の掃除をした後、様々な催しが行われ家族で楽しめます。

会場: 田川郡大任町六本松

英彦山川河川敷(水辺公園)

問: 大任町商工会

tel.0947-63-2241

④ 第18回水巻町コスモスまつり

10月21日(土)~10月22日(日)

概要: 遠賀川河川敷を中心に500万本ものコスモスが咲き誇り、水巻がもっとも美しい「花の都」になる10月。花の鑑賞、ウォーキング、ピクニックなど楽しめる「コスモス園」、多くの出店・イベントなど楽しめる「コスモスまつり」が開催されます。

会場: 「コスモス園」遠賀川河川敷、「コスモスまつり」みどりんばあーく

問: 水巻町 産業振興係

tel.093-201-4321

⑥ 中元寺川「鮎返り」クリーン大作戦

10月22日(日)

概要: 中元寺川の鮎返り河川敷で行うクリーン大作戦は、開始から6年目を迎えます。鮎穴群やネコヤナギの群生などがある河川の一斉清掃を行います。美しい環境の保全の取り組みにご参加ください。

会場: 川崎町鮎返り河川敷

問: 中元寺川「鮎返り」クリーン大作戦実行委員会

tel.090-2399-0083

⑦ 第7回中島・秋の観察会

10月29日(日)

概要: 街の中にある自然を堪能! 中島を散策し、野鳥や植物を観察しましょう。観察したあとは食事会を行います。

会場: 中間市下大隈地区中島内

問: 中島自然再生協議会

tel. 090-3732-6888

⑧ 宮若ふるさと祭り2017

10月29日(日)

概要: 宮若の魅力がいっぱい詰まったイベントで、お買い物や食べ物などの出店もたくさんあります。宮若川づくり交流会による川の生き物展示、川の水の調査体験及びパネル展示を行います。ぜひお越しください。

会場: 宮若市西鞍の丘総合運動公園

問: 宮若ふるさと祭実行委員会

tel.0949-32-0519

⑨ 第11回遠賀川わくわく夢フェスタ

10月29日(日)

概要: 直方で遊ぼう・食べよう・学ぼうをテーマに直方リバーサイドパーク(遠賀川水辺館前河川敷)でイベントを開催します。子供遊園地やチューリップの植え付け、軽食・各種展示コーナーなど楽しさいっぱい。

会場: 直方市溝堀(直方リバーサイドパーク)

問: 遠賀川で遊ぼう会

tel.0949-32-0519

⑩ 犬鳴川河川公園芋煮会

11月30日(木)

概要: 毎年恒例の秋イベント。公園花壇へ彼岸花の球根や草花を植栽した後、芋煮が振る舞われる。

会場: 宮若市本城犬鳴川河川公園

問: 犬鳴川みどりの会

tel.0949-32-0773

「知っ得情報! 遠賀川」で最新の情報を知ることができます!

本誌に掲載されていないイベント情報などが Facebookページ「知っとく情報! 遠賀川」で入手可能です。

アクセスはこちらから→



遠賀川 水辺のイベント (10-11月)

季節の花

- ✿ コスモス
- ✿ 紅葉
- ✿ 多種

▲ 自然(山・森)

■ 水辺の施設

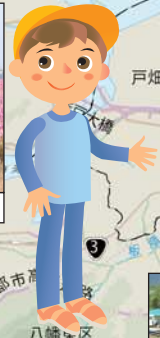
①～⑩水辺のイベント

● 物産館・直売所

● 温泉



第18回水巻町コスモスまつり



笹尾川水辺の楽校で遊ぼう



第11回遠賀川わくわく夢フェスタ



大任じみ祭



中元寺川「鮎祭り」クリーン大作戦



第7回中島・秋の観察会



大鳴川河川公園 芋煮会



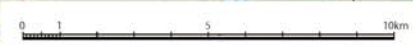
宮若ふるさと祭り2017



I LOVE 遠賀川



We LOVE 穂波川



今年のゴミ(塵芥)回収量は、過去最大となりました！

○ゴミの回収について

遠賀川河口堰は、水巻町・遠賀町・芦屋町にまたがる遠賀川最大（長さ517m）の可動堰です。遠賀川の最下流に位置する河口堰には、大雨が降って洪水になる度に遠賀川流域のゴミが大量に流れ着きます。

今年度も昨年度と同様に、大雨によって、**6,100m³（9月30日現在）**の塵芥を陸揚げしました。これは、過去10ヵ年の回収の中で、平成24年7月の九州北部豪雨、前年平成28年に次ぐ量になります。

河口堰に溜まったゴミをそのまま放置すると、ゲート（水門）を損傷させ操作の支障となるだけでなく、水質など河川環境の悪化、海岸へ流出することによる影響があるため、速やかに回収作業を行っています。

河口堰に流れ着くゴミの多くは、草木類です。その他ペットボトル、空き缶、発泡スチロール等の生活ゴミがあり、様々な種類のゴミが混在しているため、陸揚げした後、手作業で分別し処分しています。

過去10ヵ年の河口堰で回収したゴミの量

年度	回収したゴミの量	
平成20年度	2,300m ³	
平成21年度	2,800m ³	
平成22年度	2,100m ³	
平成23年度	1,200m ³	
平成24年度	4,800m ³	九州北部豪雨
平成25年度	2,300m ³	
平成26年度	3,400m ³	
平成27年度	800m ³	
平成28年度	4,200m ³	
平成29年度	6,100m³	9月30日現在

①ゴミの陸揚げ



②ゴミの仮置き状況



③手作業による分別作業



④種類毎にゴミを分別



⑤リサイクル施設などへ



○様々なゴミが流れ着きます

流木・塵芥（草）



ペットボトル



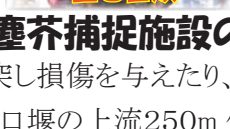
廃プラスチック



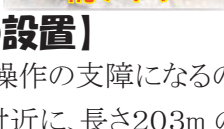
冷蔵庫



空き缶類



廃タイヤ



○ゴミ対策の効果について【塵芥捕捉施設の設置】

流れてくるゴミが、河口堰ゲートに衝突し損傷を与えたり、操作の支障になるのを防ぐため、平成25年3月から、遠賀川河口堰の上流250m付近に、長さ203mの塵芥捕捉施設（網場）を運用しています。

運用以降、河口堰付近で回収するゴミの6～7割は、塵芥捕捉施設にて回収しており、今年度も約 **4,000m³（約6割）**の塵芥を塵芥捕捉施設にて回収しました。



遠賀川はみんなの川です。その水は多くの人々の飲み水としても利用されています。

今後も流域内の関係機関や住民団体等と連携し、ゴミ問題に取り組んでいく考えです。

遠賀川流域だより

発行 国土交通省遠賀川河川事務所

住所 直方市溝堀1丁目1-1

電話 0949-22-1830

FAX 0949-22-2859

HPアドレス <http://www.qsr.mlit.go.jp/onga/>

皆様のご意見、ご感想をお寄せください。



協力 NPO法人遠賀川流域住民の会

電話 0948-22-3535

<http://www.ongagawa.jp/>